

～教育文化学部生のための交換留学～ ニュージーランド・オタゴ大学留学報告

教育文化学部 秋田倫教

○留学先:ニュージーランド オタゴ大学教育学部

○留学期間:平成 22 年 2 月～平成 22 年 11 月(前期 2 月～6 月、後期 7 月～11 月)

○渡航時の学年: 2 年次

○渡日前の手続について

・留学に至った経緯について:

日本と異なる環境で勉強し、世界を肌で感じたいと思ったから。

・大学での手続について:

まず、英語科の平瀬先生に相談。次に GSO、教務厚生、学生支援課それぞれの担当者と打ち合わせ。宮崎大学在学中に日本学生支援機構より貸与型の奨学金を借りていたが、短期留学生交流支援制度による給付型との併用は認められないため、学生支援課で貸与型の奨学金の休止手続きをした。貸与型の奨学金は、帰国後の 12 月から再び受給可能とのこと。

・査証取得:

東京にある在ニュージーランド大使館に 11 月中旬に申請。1 月中旬に VISA が届いた。また、申請時には胸部レントゲン写真が必要で、撮影のために福岡の病院まで行きました。(当時、宮崎には NZ 大使館の指定医がいなかったため)

○留学体験記:

私は最初の 2 ヶ月はホームステイ、残りの期間は一軒家を 5 人でシェアして生活していました。ホームステイは朝・夕食付で週 224 ドル(約 1 万 4 千円)、寮は朝・昼・夕食付で 230～250 ドル。シェアする場合、家賃はグレードによってピンキリです。大体 80～150 ドル。大学は世界中から学生が集まっていて活気があり、24 時間使える自習室もあるなど、勉強するには最高の環境。互いに刺激し合い、世界を目指そうという意欲が湧きます。ダニーデンはとても心地よい街。生活する上で不自由はありません。

